

(1) キングサーモン養殖に関する取り組み

1 事業計画 (案)

- ① キングサーモンの完全養殖技術の確立に向けて、試験飼育（天然魚の入手含む）により生育に関する知見を深め、精子等の遺伝資源の凍結保存やDNA解析、馴致試験、種苗生産技術の研究に取り組むほか、飼料開発や魚病対策などの事業化研究についても検討していくこととする。

本研究は、北海道大学大学院水産科学研究院および函館国際水産・海洋都市推進機構との共同研究で取り組む。

- ② 海面養殖では、市内漁業協同組合と連携しながら、市内の1海域に浮沈式生け簀を設置し、高波や波浪などに対する施設の耐久性を確認したうえで、魚類の飼育試験に取り組む。

◎キングサーモン完全養殖技術研究

○試験飼育等

- (1) 天然資源の確保
- (2) キングサーモンの試験飼育（人工魚，天然魚）
- (3) 遺伝資源の保存やDNA解析
- (4) 馴致試験（海水・淡水）
- (5) 人工受精試験の実施（種苗生産）

○事業化研究

- ・飼料開発や魚病対策など

◎浮沈式生け簀耐久度調査

○浮沈式生け簀購入・設置 1基

サイズ：縦10m×横10m×深さ8m

設置場所：函館大森海域，戸井釜谷海域，
恵山古武井海域，噴火湾銚子海域
のうちいずれか1海域

○浮沈式生け簀管理 一式

荒天時の浮沈作業や定期点検，試験魚の給餌などの
維持・管理

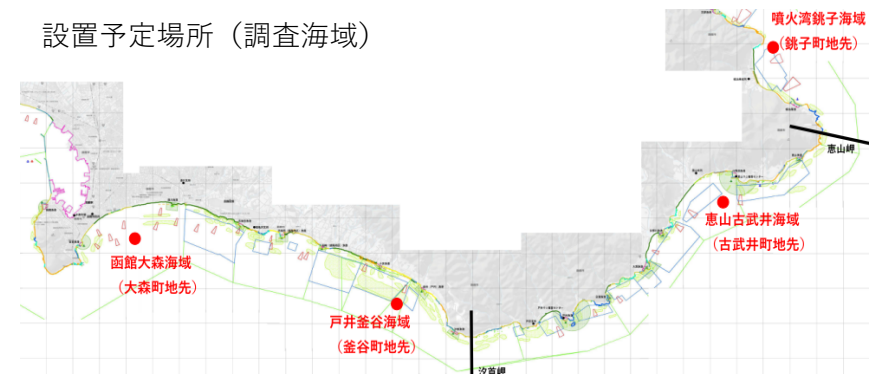
天然マスノスケ



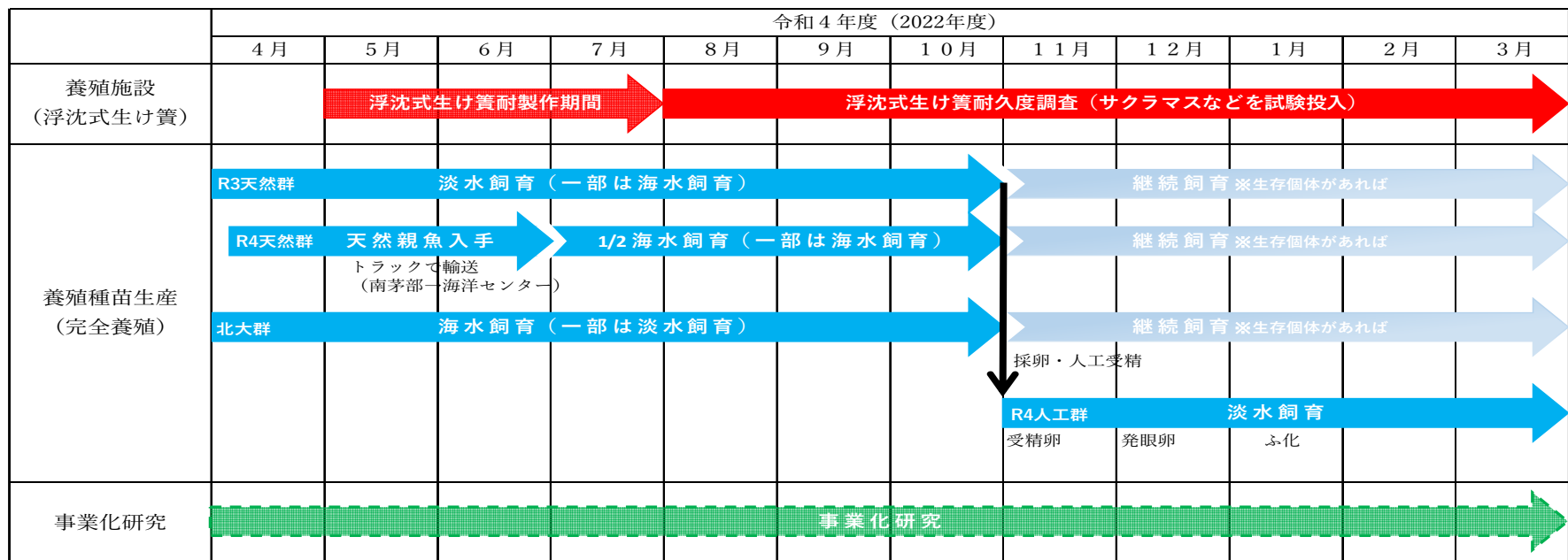
鋼管枠・正方形



設置予定場所（調査海域）



2 令和4年度スケジュール（案）



3 全体スケジュール（案）

